

グローバル・スタートアップ・キャンパス構想 提言

資料 1

グローバル・スタートアップ・キャンパス構想に関する有識者会議（2023年11月～2024年5月）

GSC構想の ミッション

『世界最高のイノベーション・エコシステムのハブ』となる。

- ◇徹底したグローバルスタンダードな研究・イノベーション環境の構築
- ◇スタートアップの活性化を通じた大学・企業等の行動変容

フラッグシップ拠点 4つの機能

I ディープテック分野 の研究開発

- ◆時間と資金を要するが、社会的インパクトの大きいディープテック分野を重点
- ◆世界の優秀な若手研究者や投資家を惹きつける革新的研究テーマの設定
- ◆若手研究者への自由な研究環境、大学の研究力と企業の資金力へのアクセス提供

II インキュベーション・ アクセラレーション

- ◆研究段階から企業・投資家によるマーケットフィードバックを徹底、社会実装を見据えた知財化・事業化支援
- ◆社会的インパクトを最大化する知財戦略の策定
- ◆海外VCの呼び込みによるミドル・レイターステージへの資金供給の強化

III 人材育成

- ◆起業家マインドの高い研究者、知財・事業化支援人材、VC投資家の育成のための実践的なフェローシッププログラムを海外機関とも連携しながら実施

IV コミュニティ形成

- ◆ディープテックに関する研究者、スタートアップ、メンター、企業関係者、VC人材や、海外で活躍する日本の人材も呼び込み、お互いのアイデアや経験、ノウハウ等が自然に共有されていくコミュニティの形成

世界に選ばれる研究 インキュベーション環境の実現

海外研究者等の滞在環境・外国人起業家等のビジネス環境支援（国家戦略特区をはじめ大胆な規制・制度改革の活用）
知財・法務の専門人材の配置、使用言語は英語、世界標準の研究マネジメントシステムの提供

先行的取り組み

ディープテック分野の先行的な研究、国際会議等での情報発信、フェローシッププログラムによる人材育成・国際交流

自立的・持続的な運営

トップ・チーム体制

- ◆研究、スタートアップ創出、起業後のスケールアップに関する経験やスキル、多様な資金獲得のためのグローバルネットワークを有するトップ
- ◆世界で実践経験のある研究者・経営者、ディレクターなどによるグローバルアシストチーム

運営組織

- ◆多様な資金を調達し、機動的で臨機応変な研究テーマを設定
- ◆柔軟かつダイナミック、民間活力も確保したガバナンス

施設

- ◆世界最先端の研究・インキュベーション機能
- ◆デザイン性・利便性の高い魅力的な施設
- ◆様々な出会いや交流が生まれるインタラクティブな空間